

## 門川町をよりよくするために

門川中学校 二年 平塚 まほ

私は、門川町が大好きです。なぜなら、おいしい魚、この季節では、ブリ、大アジ、ヒラメなどがたくさん漁れます。農作物では、マンゴー、みかん、私の大好きなミニトマトなどがあります。

門川町にもパワースポットがあることをみなさんは、知っていますか。お巳蔵さんが亀の首と呼ばれるスポットには庵川の孫右衛門という仏様が夢に出てきて、拾った仏像を村人と一緒に社を祭ったという言い伝えがあるそうです。私もいつか行ってみたいです。また、他にも六つの神社があります。そして、門川町には山、島、川があります。それぞれの山から景色はともきれいです。島は、門川町のシンボルである乙島があります。私も行ったことがあります。その時は、島からみた景色はとてもきれいで良い所でした。

そんな自然がいっぱいで見所いっぱいなの門川町ですが、もっとよりよくするためにはどうすればよいのか、私は私なりに考えてみました。

一つ目は、海や川をきれいにすることです。門川町は、おいしい魚がたくさん漁れることで有名です。インターネットで「魚の町」と調べると出てくるほどです。ですが、実際は海や川にゴミが捨てられていたり、濁ったりしている所があります。「魚の町」言われているからには、海や川をもっときれいにするべきだと思います。例えば、海の近くに『ゴミを捨てないで』という看板を設置したり、ボランティア活動で海岸の近くのゴミを拾う活動をするのはどうでしょうか。海だけでなく、山で行うのも良い

と思います。

二つ目は、ボランティアを広めることです。私は一年生の頃から積極的にボランティアに参加しています。ふれあい福祉祭りや子育て応援フェスティバルなどの門川町のボランティアに参加してきました。ふれあい福祉祭りでは、私が担当させてもらった点字コーナーの方々は、とても親切な方々で、点字についてなどを教えて頂きました。点字について教えるためにお客さんとふれあいました。最初は大変でした。ですが、だんだん慣れてくると、とても楽しかったです。私も自ら体験してみました。なかなか難しかったです。子育て応援フェスティバルでは、来てくれた子ども達と一緒に手作りの簡単にできるおもちゃを作りました。子ども達はでき上がった作品を見て、うれしそうに顔をしていた子が多かったので、私も一緒に作って良かったなとうれしくなりました。その作品を見て、私の学校でも、小さな子でも作れる作品を家庭科の時間などで考えたいと思いました。私のような学生が町のために積極的にボランティアをすることにより、町の人もたくさんつながりを得ることが出来ます。ですから、もっとつながりを得られるボランティア活動を増やしてもらいたいです。また、ラジオ体操などの行事も良いと思います。

三つ目は、遊ぶ場所を増やすことです。私は、外で遊ぶことは大好きですが、もっと公園などが増えれば、色々な場所で遊ぶことが出来ます。小さな子どもがいる家庭で公園に行くときに家の近くにあったら便利だと思います。また、門川町の自然を生かした植物園や水族館もあったら良いのではないのでしょうか。私は、自然が大好きなので私のような自然が好きな人に喜んでもらえると思うからです。

四つ目は、イベントに参加し、情報を発信することです。門川

町のお祭りと言えば、毎年十一月に行われている「だんじり」です。「だんじり」は、私は昨年も行きましたが、とても力強く、活気があり、かつこよかったです。あの迫力の大きさは、どの祭りよりも大きいと思います。このことを全国に情報発信することでもっと有名になると思います。

最後に、私は、去年の十月に生徒会選挙に立候補し、見事に当選して生徒会長になることができました。生徒会では、いじめ防止のために昨年の十二月に朗読劇を行いました。このような活動が中学校だけでなく、地域の小学校や施設でもできたらと思います、そうすれば、いじめが無くなり、温かな町になるのではないのでしょうか。

まずは、中学校を拠点に、生徒会を中心に中学生がたくさんのイベントや地域の活動に参加していきたいと思います。門川町の役に立ち、これからの門川町の発展のためによりよくするためにがんばっていきたいです。

みなさん、一緒に頑張りましょう！

---